

一般質問から

JR東貝塚駅西口改札開設とバリアフリー化の進捗状況について

《新政クラブ》 阪口 芳弘

【問】以前より実現を望んでおりましたJR東貝塚駅のバリアフリー化及び西口改札開設の調査費が計上され、実現に向け前進することをうれしく思います。どのような調査をされたのか、またしようとお考えなのかお伺いします。

【答】JR西日本所有の保線基地用地と本市所有の公園用地を含む周辺の測量を実施しており、その後、駅前広場の計画を策定してまいります。

子どもにかかわる感染症について

《自由市民》 田中 学

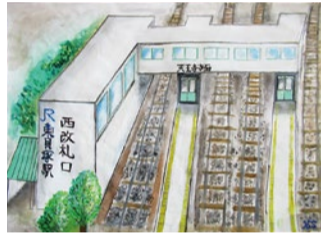
【問】将来の身体的・経済的な負担を考えると、感染症を防ぐ対策は必要だと考えます。市としてどのような方策を考えていますか。

【答】感染症予防については、国の予防接種事業等がありますので、医療機関と連携し、予防接種事業を実施しているところとあります。

【問】肝炎ウイルスの感染を水際で防ぐためには、認定こども園等の入園前や小学校の入学前にアンケートを実施して、同居のご家族の中に肝炎



者について、入学予定者に就学時健康診断を実施しています。これに先立ち保護者の方へ問診票を郵送し、子どもに関わる治療中の病気や予防接種歴等を記入していただいたものを健診時に提出していただき、必要に応じて個別相談もしております。



駅西口改札完成予想イラスト

【問】西口改札開設に伴い近隣の道路整備も必要であると考えます。旧ユニチカ敷地東側掘削に空き地が残されていますが、駅との連動性についてお伺いします。

【答】JR東貝塚駅西側の道路は狭隘であり、アクセス向上が必要と考えています。今後、駅前広場の整備にあわせて検討します。

【問】供用開始までのスケジュールを教えてください。

【答】認定こども園等への入園の際のご家族の既往症のアンケート調査については、入園を予定されている子どもの健康調査は行っており、個人情報保護の条項を定めていますが、ご家族の病気のことなどは非常にセンシティブな情報であり、お聞きすることは考えておりません。

防災タイムラインと地区防災計画の推進について

《公明党議員団》 前園 隆博

【問】本市では、過去に我が会派からの一般質問等で取り上げた防災タイムラインが検討され、二色の浜旭住宅、馬場地区で導入されました。今後について具体的な計画があればお伺いします。

【答】他の地域に対しても、タイムラインの導入が行われるよう働きかけております。また台風21号の反省点を踏まえ、市内のタイムラインを年度内に策定する予定です。

【問】本市のタイムラインの大きな特徴は住民主導で行われたことです。住民主導であれば、国が推奨する地区防災計画にも通じてきます。

【答】台風21号の経験から、各地での防災の取組みの意識は高くなっていると思います。現在、地区防災計画の策定



【問】本市では、過去に我が会派からの一般質問等で取り上げた防災タイムラインが検討され、二色の浜旭住宅、馬場地区で導入されました。今後について具体的な計画があればお伺いします。

【答】他の地域に対しても、タイムラインの導入が行われるよう働きかけております。また台風21号の反省点を踏まえ、市内のタイムラインを年度内に策定する予定です。

【問】本市のタイムラインの大きな特徴は住民主導で行われたことです。住民主導であれば、国が推奨する地区防災計画にも通じてきます。

ホストタウンを契機としたまちづくりについて

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》 中川 剛

【問】ホストタウン事業を契機に、台湾からの旅行客に対して、市内で観光・食事・買物をする仕組みを作れば、市にとって経済効果は大きいと考えますがいかがですか。

【答】台湾とのホストタウン事業を通じて、台湾からたくさんのお客が訪れることを期待しています。ホストタウンの交流事業で台湾の方が来訪した際には、おもてなしの心と豊かな自然と歴史文化を有する本市の良さをPRし、本市の魅力やSNSなどを通じて情報発信していただければ、より取り組んでまいります。

【問】受入れの最大の障害は、言葉の問題です。また、外国人



まちの駅かいづか

【問】受入れの最大の障害は、言葉の問題です。また、外国人

スマートフォンを活用した市民サービスの向上について

《公明党議員団》 北尾 修

【問】①前回の議会でも質問しましたが、市民が道路や公園の破損箇所などの情報を市に提供できる「住民参加型」アプリの導入を検討されてはいかがですか。

【答】①スマートフォンを活用した道路の維持管理については、他自治体で行っている事例の調査を開始したところですが、今後、調査結果を踏まえ、活用を検討します。

【問】②Net119緊急通報システムについては、国の方針に基づき、平成32年度までに導入を目指します。

【問】③多様な伝達手段の確保のため、提案のありましたアプリも含め研究してまいります。防災情報の伝達については、市のホームページへの掲載のほか、大阪防災ネットに登録された方へのメール配信や緊急速報メール、ツイッター、フェイスブックなどを使い、現在も行ってまいります。

自主防災組織の充実について

《公明党議員団》 谷口 美保子

【問】今、自助・共助・公助に加えられているのは、ご近所の助け。「近い」と「助ける」の「近助」です。同じ町内で助け合う自主防災組織の大切さが台風21号で浮き彫りになったと考えます。

【答】平成30年10月末現在の設立状況は54団体で、総世帯数に占める組織世帯数は約67%です。また、自主防災組織連絡会の活動については、毎年3月頃に防災関係機関の講師をお招きし、講演会を行っ

【問】今、自助・共助・公助に加えられているのは、ご近所の助け。「近い」と「助ける」の「近助」です。同じ町内で助け合う自主防災組織の大切さが台風21号で浮き彫りになったと考えます。

【答】平成30年10月末現在の設立状況は54団体で、総世帯数に占める組織世帯数は約67%です。また、自主防災組織連絡会の活動については、毎年3月頃に防災関係機関の講師をお招きし、講演会を行っ



【問】各町会・自治会等、多くのところで防災訓練が開催されています。防災訓練の充実を図るため、いろいろなツールを考へてはいるか。町会等からの要望に応じた個別の検討を行います。



高潮、津波の備えの強化について

《市民ネット員塚》阪口 勇

【問】見落川の水門は遠隔操作ができるかと聞いています。現場の状況で、遠隔操作による水門の閉鎖を行う必要があると考えますが、いかがですか。また、三昧川の水門を遠隔操作ができるように設備を整えることはできませんか。

【答】今回の台風21号の状況から、場合によっては高潮対策においても遠隔操作による水門閉鎖が有効であると思われる

今後の財政運営について

《市民ネット員塚》川岸 貞利

【問】本市の財政状況は、歳入歳出のバランスが崩れ、逼迫している状況にあるため、平成32年度までの第2次新生プランを実施中です。これが終わった平成33年度以降は赤字に見合う財政健全化の見直し

【答】できていないので、新庁舎建設については、平成33年度以降の数年間の財政状況を見て判断するほうがよいと考えています。そのため平成33年度以降の財政状況と市民負担がどうなるのか、また市民生活に直接影響がある事業や施策の見直しをどの程度するか、特に、市民の意見を反映した行政サービスが提供できるのかということも含めて判



セクシャルマイノリティ支援について

《新設クラブ》真利 一朗

【問】2015年に東京都渋谷区、世田谷区でスタートした同性パートナーシップ制度は、同性カップルやLGBTへの差別や偏見の解消、同性カップルをこれまで阻んできた社会的制約の緩和及び権利

【答】本市においては、市民や職員を対象に毎年「じんけんセミナー」を開催し、性的マイノリティに対する基本的理解を深める取組みを実施しており、今年度も当事者の方による講演を予定しております。同性パートナーシップ制度



見落川水門

【答】停電により排水ポンプが動かなくなったことは課題と認識しておりますが、非常電源の設置には多額の費用を要することから、市単独事業としての実施は難しいと考えています。現在、三昧川の排水区域を含む協浜雨水ポンプ場の計画見直しを行っており、三昧川ポンプ場を公共下水道施設として位置づけることで、非常電源の設置に対して国の支援を受けることが可能であると考えています。

【答】断すべきと思いますが、時期についてお伺いします。

【答】いかにこの市を守るために財政運営を行うか議論しております。財政健全化の方策もそうであり、企業誘致等で税収の確保も進めています。この9年間で相当数の企業が来て、今後も大きな企業が来るような動きをとっています。その上で、毎年予算を編成

学童保育について

《市民ネット員塚》平岩 征樹

【問】2015年、児童福祉法が改正され、本市でも、高学年の受入れによって現場の状況は変化したと思えます。どのような対応をされているのかお聞かせください。

【答】高学年の受入れに対しまして特に対策等は講じておりませんが、安全な留守家庭児童会の運営に努めています。

【問】本市の学童保育で指導員の一定の質を保ちながら、安定的に人員を確保するため、どのような方策をとられて

【答】学童保育については、土曜日、長期休暇などには午前8時30分の開設ですが、校門のところには学校受付員が午前8時には来るように配置しています。また、昨年度より保護者の方の同意のある児童には一人登下校も認めていますので、今の体制で続けていきたいと思えます。



し、議会で審議を願っています。また、庁舎建替についても特別委員会へ適宜、状況を報告し、議論いただいています。市としては議員の皆さん方が今まで適正にご審議いただき、議決を賜ってきた中で市政を進めているところです。

通学路の安全対策について

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》牛尾 治朗

【問】通学路に面している危険家屋等に対しては、現在、どのような対応を進めていますか。

【答】通学路沿いの老朽化した空き家については、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づいた指導を行っております。

【問】市立貝塚病院前の堀の踏切付近の歩道が狭いため、拡幅してほしいという要望が高まっております。

【問】市立貝塚病院前の堀の踏切付近の歩道が狭いため、拡幅してほしいという要望が高まっております。



【問】本市においても、職員や市民の理解を得るように周知啓発を進めるだけ早急に進めた

【問】生活困窮者自立支援制度では、福祉事務所を置く自治体が国の補助を受けて行える事業として「就労準備支援」や「家計改善支援」を定めております。改正生活困窮者自立支援法では、両事業の実施が自治体の「任意」から「努力義務」に格上げされましたが、本市の取組みについてお伺いします。

【答】就労準備支援事業は平成29年度より行っており、長期間離職している相談者が、就労体験等を通じて、就労に結びつく支援を行っています。

生活困窮者自立支援法の一部改正に伴う本市の対応について

《公明党議員団》中山 敏数



貝塚市役所

【問】生活困窮者自立支援制度では、福祉事務所を置く自治体が国の補助を受けて行える事業として「就労準備支援」や「家計改善支援」を定めております。改正生活困窮者自立支援法では、両事業の実施が自治体の「任意」から「努力義務」に格上げされましたが、本市の取組みについてお伺いします。

【答】本市では、町会・自治会などのご協力も得ながら制度の内容と同等の取組みをしているとご理解いただけています。厚労省から年間の切替3年間の集中期間と示されていますので、この年度内に制度としての立ち上げを目指したいと考えています。



市立貝塚病院近くの踏切周辺

【答】当該区間については、道路拡幅による歩道整備が未実施でございます。現在、安全対策としてグリーンベルトを設置している状況です。歩道整備実施にあたっては、関係地権者の同意が必要であり、踏切部分の拡幅には多額の費用を要することから、現時点では、歩道整備は困難であると考えております。

第4回定例会（11月29日・30日）に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。

議員研修会を開催

10月16日にそぶら・貝塚ほの字の里で、議員と幹部職員を対象に「国政の先行きと地方への影響」というテーマで研修会を開催しました。
 講師は、政治ジャーナリストの角谷浩一氏にお願いしました。
 本市議会にとって大変参考となる、有意義な研修でした。



第1回定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
2月13日(水)	議会運営委員会	傍聴室
2月20日(水)	本会議(提案説明・施政方針)	議場
2月27日(水)	厚生文教常任委員会	傍聴室
2月28日(木)	総務産業常任委員会	傍聴室
3月5日(火)	本会議(代表質問)	議場
3月6日(水)	本会議(代表質問・委員長報告・採決)	議場
3月7日(木)	議会運営委員会	傍聴室
3月11日(月)	予算特別委員会 ※3月13日は、午後1時開会です	傍聴室
3月12日(火)		
3月13日(水)		
3月14日(木)	議会運営委員会	傍聴室
3月19日(火)	本会議(委員長報告・採決)	議場

開会時間は、いずれも午前10時です。

防災・環境問題対策 特別委員会活動報告

10月4日に委員会を開催し、前月7月24日の委員会で報告のあったブロック塀及び老朽化した空き家の現状並びにその後の進捗状況について、担当部局から説明を受けました。

庁舎建替問題対策 特別委員会活動報告

10月29日に委員会を開催し、新庁舎整備事業市民ワークショップの結果などについて、担当部局から報告を受けました。

議会日誌

10月4日 防災・環境問題対策特別委員会
 10月16日 本市議会議員研修会
 10月19日 庁舎建替問題対策特別委員会
 11月4日 議会運営委員会
 11月9日 本会議(提案理由説明・一般質問)
 11月12日 本会議(一般質問)
 11月16日 厚生文教常任委員会
 11月19日 総務産業常任委員会
 11月20日 議会運営委員会
 11月22日 議員総会
 11月26日 議会運営委員会・議員総会
 11月29日 本会議(各常任委員会審査報告・採決)
 12月1日 厚生文教常任委員会
 12月5日 総務産業常任委員会
 12月7日 議員総会
 12月10日 議会運営委員会・議員総会
 12月12日 本会議(各常任委員会審査報告・採決)
 12月13日 厚生文教常任委員会
 12月16日 総務産業常任委員会
 12月19日 議員総会
 12月22日 議会運営委員会・議員総会
 12月26日 本会議(各常任委員会審査報告・採決)
 12月29日 厚生文教常任委員会
 12月30日 総務産業常任委員会
 12月31日 議員総会

議長会及び組合議会等 議員活動状況

10月19日 大阪広域水道企業団議会
 10月10日 大阪広域水道企業団議会
 10月10日 近畿市議会議長会議長

議員総会での 報告・提案事項

12月7日 議員総会で次の報告・提案がありました。

会派異動報告

平成30年12月4日付けで、藪内留治議員が市民ネット貝塚を脱退し、無会派となりました。

傍聴時における手話 通訳の実施について

市議会では、公開されている会議の傍聴者に対する手話通訳に関し、実施要領を定めました。
 申込書等は市議会ホームページ、議会事務局で配布しております。
 お申し込みは電話・メール・ファクス、または、議会事務局で受け付けております。

掲載内容以外の一般質問項目

- 《自由市民》 田中 学
 - ・将来の医療費の負担軽減について
 - ・災害時の避難所について
- 《新政クラブ》 阪口 芳弘
 - ・災害時の小・中学校の校舎と体育館のインフラ整備について
 - ・旧清掃工場跡地利用と管理について
- 《公明党議員団》 前園 隆博
 - ・2020年度からの新学習要領を踏まえた教育の情報化の推進について
 - ・地域共生社会の構築について
- 《公明党議員団》 谷口 美保子
 - ・近見視力検査の導入について
- 《公明党議員団》 北尾 修
 - ・住宅耐震化の促進について
- 《市民ネット貝塚》 川岸 貞利
 - ・空き家再生等推進事業(除却)補助金の拡充について
- 《市民ネット貝塚》 平岩 征樹
 - ・高齢者のごみ出し支援について
- 《公明党議員団》 中山 敏数
 - ・本市におけるSDGsの取組みについて

行政視察の受け入れ状況

平成30年10月から12月までに受け入れた行政視察は次のとおりです。

来訪日	自治体名	人数	視察項目
10月10日	佐賀県みやき町	8	親子同居支援補助事業及び若年世帯住宅取得補助事業等による定住対策とその効果
10月24日	長崎県西海市	6	ふるさと納税の取組みについて
10月30日	千葉県市原市	11	ファシリティマネジメントについて
10月31日	神奈川県相模原市	10	地域公共交通網形成計画について

【視聴方法】

貝塚市ホームページの「市議会」から情報公開欄「インターネット放映」を選んでください。
 または、下記のQRコードを読み取ってください。



〜本会議中継がスマートフォン等でご覧いただけます〜
 平成30年4月からスマートフォン・タブレット端末等で本会議中継(ライブ中継及び録画配信)が視聴できるようになりました。
 録画配信は、ライブ中継終了後10日程度で視聴できます。



〜傍聴しませんか〜

議会では、市民の皆さんの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じたい、ただためにも、ぜひ傍聴にお越しください。
 会議当日、受付で氏名、住所などを記入していただくだけで傍聴できます。

【受付場所】
 本会議・市民相談室横の階段を3階上がった所
 委員会・議会事務局